

IDECの安全・健康・ウェルビーイングの取り組みがグローバルで認められ 第1回 ISSA Vision Zero Award を受賞

IDEC 株式会社（本社：大阪市淀川区、代表取締役会長兼社長：船木 俊之）は、これまで取り組んできた「安全・健康・ウェルビーイング」を目指す活動を世界的に評価いただき、ISSA（国連専門機関 ILO の下部組織）が創設した、第1回 ISSA Vision Zero Award を IDEC、そして当社と共にこれまで活動を推進してきた2社（一般社団法人セーフティグローバル推進機構：IGSAP、日本認証株式会社：JC）と共同で受賞いたしました。権威ある国連関連機関から表彰を受けたのは、1945年のIDEC創業以来初めてとなります。

2023年11月27日から30日にオーストラリアのシドニーで行われた、国連専門機関 ILO と ISSA 主催の「第23回世界労働安全衛生会議（23rd World Congress on Safety and Health at Work）」において、IDECからは新しい協調安全についての取り組みを発表いたしました。また表彰式が初めて執り行われ、熱心に取り組んでいる世界中の機関、企業に対して、ISSA 会長が表彰を行いました。他の受賞者は、政府関連ではシンガポールの労働省、国際機関では英国のIOSH（労働安全衛生協会）、民間企業としてドイツのSiemensなど錚々たる組織であり、IDECが第1回 ISSA Vision Zero Award という栄えある賞を授与されたことは、IDECがさまざまな安全技術開発と共に、Vision Zeroのマインドセットを取り入れて社内、そして社会の安全・健康・ウェルビーイングに大きく貢献していることが認められたものです。

IDECグループは、「人と機械の最適環境を創造し、世界中の人々の安全・安心・ウェルビーイングを実現すること」をパーパス（存在意義）としており、1945年の創業以来、「人の命を守る」製品やソリューションを提供してまいりました。今後も社内はもちろんのこと、社会全体の安全・安心・ウェルビーイングの実現に向けた取り組みを推進してまいります。



【写真右より】上原壮広氏（JC）、延廣正毅（IDEC）、藤田俊弘氏（IGSAP：右から4人目）

このリリースに関するお問い合わせ

IDEC 株式会社 経営戦略企画本部 コーポレートコミュニケーション室 元山理映子
(TEL) 06-6398-2505 (Email) rieko.motoyama@idec.com

ISSA Vision Zero Award について

国連の専門機関である ILO（国際労働機関）の下部組織であり、各国の社会保障機関・団体を会員とする ISSA（International Social Security Association：国際社会保障協会）が 2023 年に創設した新しい賞で、「事故ゼロと健康的な仕事のための 7 ゴールデンルール」を推進する企業・組織に授与されます。



【7ゴールデンルール】

1. リーダーシップをとり、コミットメントを示しましょう
2. 危険源を同定し、リスクをコントロールしましょう
3. ターゲットを定めてプログラムを作成しましょう
4. 労働安全衛生体系を整備しましょう
5. 機械、設備、作業エリアの労働安全衛生を確保しましょう
6. 従業員の資格を向上し、能力を開発しましょう
7. 人に投資し、参加を通じてやる気を高めましょう

なお Vision Zero とは、2017 年にシンガポールで開催された第 21 回世界労働安全衛生会議で、ISSA により職場における労働災害、職業性疾病、危険要因をゼロにすることを目指す国際的なキャンペーン*として開始されました。IDEC は、2018 年に日本で初めて賛同・登録し、Vision Zero を推進する専門部門を設置して、さまざまな取り組みを進めております。

※トップマネジメントが主導し、企業における「安全・健康・ウェルビーイング」を追究するアプローチ。

IDEC グループの取り組み

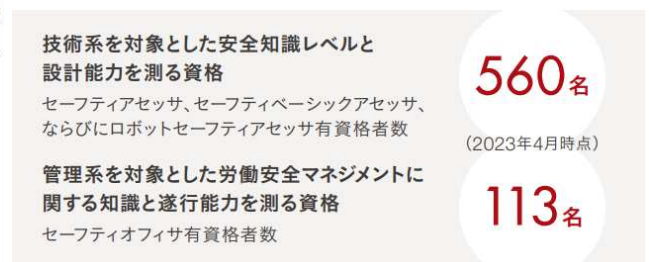
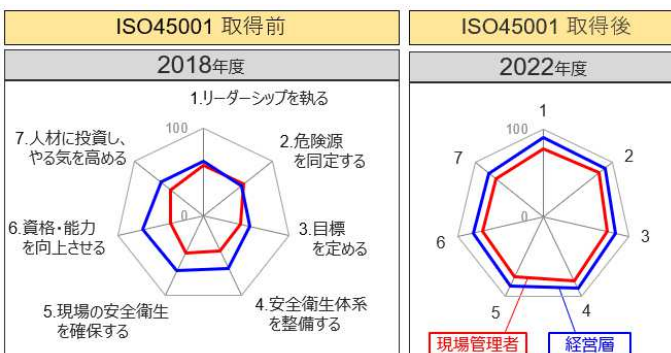
IDEC は 2018 年に CSR 委員会を立ち上げ、ESG に私たちの強みである、「安全 (Safety)」、「品質 (Quality)」を加えた 5 つの分野の専門委員会を設けて、積極的な取り組みを推進してまいりました。また、技術、人材育成、ルール形成、マネジメントという 4 つの側面から、安全への取り組みを推進しており、Vision Zero が掲げる 7 ゴールデンルールに基づくアプローチにより、職場で働く全ての人々の安全と健康、ウェルビーイングを高め、より安心して働ける職場環境づくりに努めております。

生産現場では、安全衛生・品質・生産性など、職場で各人が気付いた点を報告し、改善につなげる社員全員参加の「気付き報告」や、組織横断チームで行う設備や作業のリスク低減のためのリスクアセスメントを実施しております。また、2023 年には 7 ゴールデンルールをベースとした、よりウェルビーイングに焦点をあてた、ウェルビーイングサーベイも実施いたしました。

人材面では、全社員へ安全教育を実施するとともに、セーフティアセッサ、セーフティオフィサ資格等の安全資格取得を奨励しており、安全・安心を社会に提案できる人材の育成を図っております。

【Vision Zero 7 ゴールデンルール到達度の推移】

【安全の資格保有者数】



Vision Zero 活動の一環として、労働安全衛生マネジメントシステムの国際規格である ISO 45001 の認証を 2019 年 3 月に滝野事業所で初めて取得し、2022 年 3 月に国内の全生産事業所（滝野・福崎・尼崎・竜野・木場）で取得いたしました。海外においても認証取得を進めており、2022 年度に蘇州で取得し、今後台湾、タイ工場にも拡大することでレベルアップを図っていく予定です。

これまでの取り組みを評価していただき、2022 年には毎年全国で 1 社しか選ばれない、中央労働災害防止協会の会長賞を受賞しました。2022 年に日本で行われたビジョンゼロ・サミットでは、IDEC が推進役としてサミットを牽引し、人々が安全かつ健康に働く世界を目指す、地球規模の予防文化活動の啓発などを、世界に発信しました。

また、IDEC の安全文化構築の取り組みは、2023 年 5 月に日経 BP より発行された書籍において、ロレアルやナイキ、BMW といった、世界の名だたる企業とともにベストプラクティスとして紹介されており、ウェルビーイングのグローバル推進企業の 1 社として認知されています。













日経 BP より発行された
「実践！ウェルビーイング」

第1回 ISSA Visio Zero Award 受賞者一覧






第23回世界労働安全衛生会議(シドニー、オーストラリア) 2023.11.27-30

政府・政府系労働安全衛生機関

1	Agricultural Social Insurance Fund (KRUS) ポーランド農業社会保険基金	ポーランド	
2	Caisse Nationale de Prévoyance Sociale(CNPS)	コートジボワール	
3	Employees State Insurance Corporation	インド	
4	German Social Accident Insurance (DGUV) ドイツ法定災害保険	ドイツ	
5	Indo German Focal Point India	インド	
6	L'Association d'assurance accident (AAA)	ルクセンブルク	
7	Labour & Human Resource Department, Government of the Punjab	パキスタン	
8	Ministry of Labour and Employment, India	インド	
9	Ministry of Manpower, Singapore シンガポール人材開発省	シンガポール	
10	Workers' Compensation Fund Control Board Zambia	ザンビア	

国際労働安全衛生団体

1	ASONAP HSE	コロンビア	
2	European Network of Safety and Health Professional Organizations (ENSHPO) 欧州安全衛生専門家ネットワーク協会	ドイツ	
3	International Association of Labour Inspection (IALI) 国際労働監督協会	オーストラリア	
4	International Lime Association	ドイツ	
5	Saskatchewan Workers' Compensation Board	カナダ	
6	The Finnish Institute of Occupational Health (FIOH) フィンランド労働衛生研究所	フィンランド	
7	The Institute of Global Safety Promotion(IGSAP) 一般社団法人セーフティグローバル推進機構	日本	
8	The Institution of Occupational Safety and Health (IOSH) イギリス労働安全衛生協会	英国	
9	The International ORP Foundation 国際労働災害予防基金	スペイン	

民間企業			
1	Hitachi Rail 日立レール	イタリア	
2	Human House	デンマーク	
3	IDEC Corporation IDEC株式会社	日本	
4	Japan Certification Corporation 日本認証株式会社	日本	
5	Manage Damage	オーストラリア	
6	Siemens シーメンス	ドイツ	